

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス こどもプラス みやき教室		
○保護者評価実施期間	令和 7年 12月 1日		～ 令和 8年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	令和 7年 12月 1日		～ 令和 8年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 2月 28日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	令和7年4月に新設した教室。清潔感、心地よく過ごせるよう1からみんなで工夫しながら作り上げている。児童、スタッフ両意見を取り入れながら協力して楽しい教室を作り上げている。	教室の配置、物品、壁面、児童とも話し合いながら一緒に作り上げている。危険を伴う場所は都度、みんなでチェックし、安全対策をすぐに行うようにしている。	教室内で遊び際の安全面を考慮しながら見守りや声掛けも行っていく。安全で安心した環境を整えながら事故やケガが無いよう注意を払っていく。 まだ教室に来られたことがない保護者の方に
2	毎日の運動遊びの実施。 低学年でも、運動が苦手な子にも楽しく参加できるような運動遊びのメニューを考えて取り入れている。	集団活動の一環として楽しい遊びの中でもお約束やルールをきちんと守りながら参加できるよう心掛けている。無理強いせず、自主的に守れるような後のご褒美やリクエストを取り入れるなど自分たちで自覚を持って参加できるよう声掛けしている。	一人一人で来た時には褒めて自信に繋げている。集団活動でも個々の能力に応じて褒め方を変えたり、手伝ったりその児童に応じた支援を行っていく。
3	学校休業日のイベント活動の充実を図っている。	ただ楽しいだけでなく、集団活動でのルールを学んだり、日ごろ体験できないことを経験して何か身に付いたり、興味を抱いたりできるようなイベントを考えている。	一度行った事あるところでも「また行きたい」「また体験したい」等リクエストがある場合はこれからも企画を取り入れていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	スタッフの紹介が不十分だった。	保護者様のご意見が多かったのがスタッフの配置や紹介等が不十分でわからないということが多かった。	お便りや玄関先での掲示でスタッフ紹介を行ってきたい。 途中新しく入ったスタッフの紹介を迅速に行っていく。
2	保護者同士の交流や情報交換の場がない。	新しく新設したばかりでなかなか保護者同士の交流の場がなく、意見、情報交換が行えていない。	交流会の企画やイベントへの自由参加など発信してきたい。
3	地域に密着した活動を行えていない。	近隣住民の方への説明や理解、地域活動への参加が遅れている。	少しずつ広げていき、理解を得たり、地域活動への参加を取り入れていきたい。明るく開かれた教室を目指しいろいろな面での協力体制を図っていく。